月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	入院	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	術後3~4日目	術後7~8日目
達成目標	不安なく手術を受けることができる → 転院に向けての準備を始めます	◇創部に問題がない ◇血圧・脈拍が落ち着いている ◇創部の痛みがコントロールできる ◇創部に負担をかけず動くことができる ◇術後神経麻痺を起こさない	◇創部に問題がない ◇血圧・脈拍が落ち着いている ◇創部の痛みがコントロールできる ◇創部に負担をかけず動くことができる ◇術後神経麻痺を起こさない	◇日常生活動作が徐々に自己で行えるようになる			◇退院後の注意点がわかる ◇入院時と同じ又はそれ以上の日常生活動作ができる ◇退院・転院準備が整う(退院基準) ・合併症の症状がない ・日常生活動作が拡大出来る
治療・薬剤 (点滴・内服)	飲み薬について確認します コルセットの確認をします 浣腸をします(リハビリ終了後)	医師が指示する薬のみ内服します 手術が2例目以降の方は点滴をします 手術用の寝間着に着替え、弾カストッキングを着用します	翌日まで持続的に点滴をします 創部に管が入っています 酸素マスクをつけています → 除去します	抗生剤の点滴があります コルセットは医師の指示まで着用します 痛み止めの内服をします			創の状態を見て消毒が不要になります 創の状態を見て抜糸していきます
処置							
検査	血液検査があります			血液検査があります		血液検査があります	血液検査・レントゲン撮影があります
活動・安静度	制限はありません		ベット上安静です ベットの頭部は上げられません 自分で寝返りができませんので看護師がお手伝いします	コルセットを装着してベッドを90度まで起こすことができます。 排便時は、看護師が付き添い、車椅子で移動します	歩行器又は車椅子で動くことができます。 歩行器や車いすに移る際は看護師が付き添いますのでお知らせください。		活動範囲が拡大できたら退院の調整を始めます。
安全	ナースコールとベット柵を2か所設置します 脱ぎ履きのしやすい運動靴の準備をお願いします						
食事	制限はありません	0時以降は絶食です 麻酔科の指示により水分制限があります	朝から食事が開始になります お腹の音が確認できたら、水分摂取ができます				
清潔	手術に向けてシャワーに入って、体と髪を洗ってください 爪切りをしてください	洗面・歯磨きをしてください 男性の方は髭剃りをしてください	体拭きをします				創の状態が良ければシャワーに入れます
排泄	制限はありません		尿管が入ります 排便時はベット上で便器を使います	排便時のみ車椅子でトイレに行けます	尿管を抜きます 車イス又は歩行器でトイレに行けます		
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	病棟の案内をします 術前リハビリがあります 禁煙はできていますか? 薬剤師が、持参の薬剤とお薬手帳の確認を行います 手術に必要な物品が揃っているか確認します(すべて名前を記入して1つの袋にまとめてください) 担当の医療ソーシャルワーカー()がお話を伺いながら、転院・退院までの支援を行います	指輪・時計・コンタクトレンズ・入れ歯は手術室に行く前に必ず外してください ご家族の方は整形外科のデイルームでお待ち下さい。 席を外される際は必ず看護師にご連絡ください。	痛みが強いときは痛み止めを使いますので、遠慮なく言ってください 足の血栓症予防の為、足の運動を行ってください 手術が終わり次第、ご家族へ主治医からの説明があります。 手術が終わり面会が可能になりましたらお知らせいたします(小さいお子様はご遠慮ください) IVPCAの適応の方は、ポンプの使用方法について看護師から説明があります	ベット上でのリハビリが始まります		訓練室でのリハビリが始まります 歩行可能となり、医師の許可が出ればストッキングを外せます	薬剤師より退院処方の説明があります 診断書・証明書が必要な方は早めに提出してください 退院後にご不明な点があれば、整形外科外来もしくは病棟へご連絡下さい。連絡先は、退院指導パンフレットを参照下さい

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。